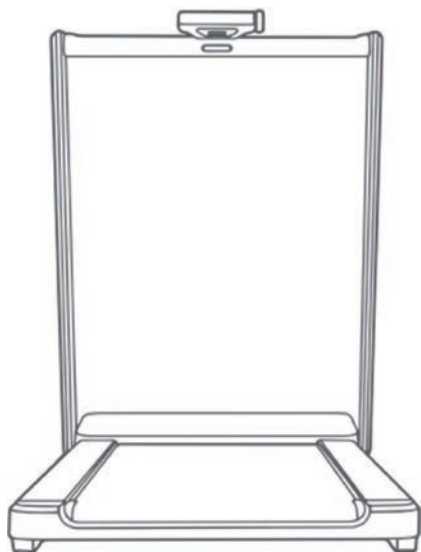


ト レ ッ ド ミ ル

TREADMILL

TX-1

取扱説明書



家庭用室内運動用具

CONTENTS

安全のためにお守りください	1
各部の名称	3

組立編

同梱品の確認	4
組立手順	5

使いかた編

ご使用の前に	6
■本体折り畳み	6
■立て置き方法	6
■移動と保管	7
コンソールとディスプレイ	8
■コンソール	8
■データ表示アイコン	8
操作方法	9
■心拍検出センサー	10
■スリープモード	10
■安全キー	10
■マシンの折り畳み	10
アプリとの接続	11
■アプリ機能とは	11

メンテナンス編

メンテナンスのしかた	12
■ランニングベルトの調節	12
■モーターカバー内清掃（6ヶ月ごと）	13
■シリコンオイルの塗布	14

資料編

故障かなと思ったら	15
愛情点検	16
製品仕様とアフターサービス	17
保証書と問い合わせ窓口	裏表紙

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この製品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された高性能のトレッドミルです。

安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

保証書付き

安全のためにお守りください

警告記号の意味

本書では安全にお使いいただくために次のような表示をしています。表示内容をよく理解してお使いください。

危険		正しい取り扱いをしなければ、時には死亡に至ったり、重傷を負ったり、深刻な物的損害をもたらす恐れがあることを示します。
注意		正しい取り扱いをしなければ、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、物的損害を受ける恐れがあることを示します。
禁止		禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、文章で示します。
強制		強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、文章で示します。

危険

全般

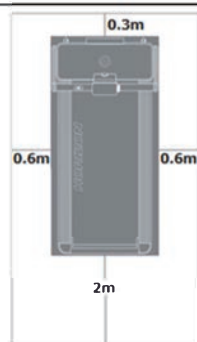
-  本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。
-  本製品は家庭用（室内・個人使用）です。ご家庭以外（施設等）での使用は、保証の対象外となります。
-  ペットおよび 14 歳未満のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。
-  本製品を勝手に改造、修理しないでください。
むやみにご自分で分解したり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。

電源

-  濡れた手で電源プラグに触れないでください。
濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
-  本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。
-  電源コードはコンセントに直接接続してください（100 ボルト / 最大 15 アンペア）。延長コード、変圧器、テーブルタップなどは使用しないでください。
-  電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
-  次のような場合は電源を切って電源プラグを抜いてください。
 - ・長時間使用しない場合
 - ・保管する場合
 - ・移動する場合
 - ・お手入れをする時

設置・使用

-  必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。
-  本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。
-  安全の為に、右図の設置スペースを確保して下さい。
-  ベルトやローラーなどの駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。
-  次のような場所では設置、使用しないでください。
 - ・屋外や半屋外（ガレージ・ベランダ等）
 - ・平坦でない場所
 - ・直射日光が当たる場所や温度が一定でない場所
 - ・湿気の多い場所や水滴等がかかる場所
 - ・周囲に燃えやすい物がある場所
 - ・ほこりの多い場所



危険

健康・服装

-  回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。ひも類のある服装は避けてください。
-  心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。
-  運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。
-  飲酒後の運動は絶対にしないでください。

注意

使用

-  運動する前に必ず安全キーを着衣に装着してください。
-  本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。
-  本製品を他の用途に使用しないでください。
-  本製品は 1 人用のトレーニングマシンですので、2 人以上では使用しないでください。
-  使用中に周囲の人を使用者や本製品に近づけないでください。
-  体重110 kgを超える人は使用しないでください。

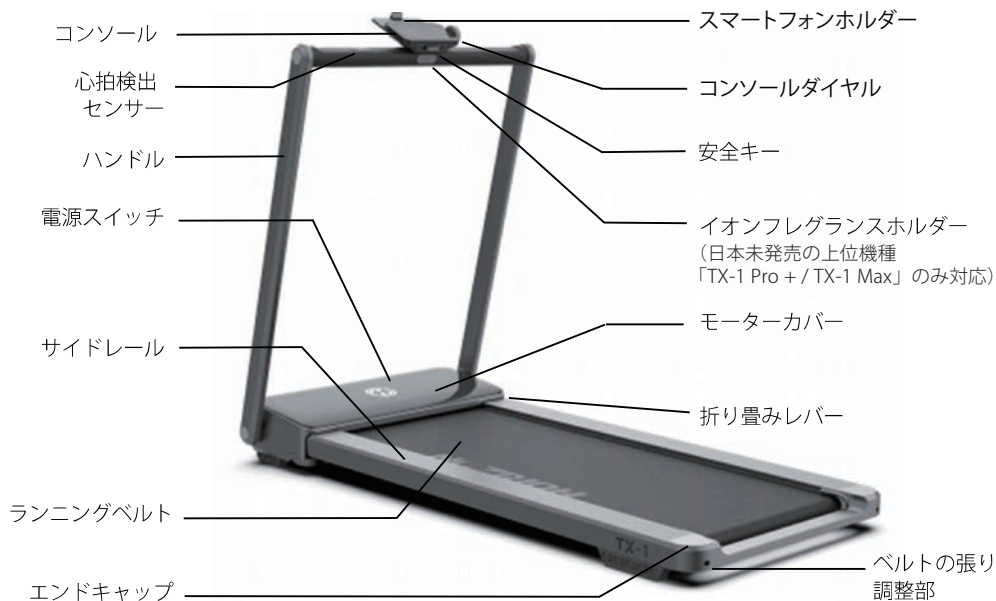
運動

-  運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。運動は、なるべく食後 1 ～ 2 時間後に行なってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はお控えください。
-  運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。
-  運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。
-  乗り降り、運動するときはエンドキャップを踏まないようにして下さい。
-  本製品は家庭用のトレーニングマシンですので、連続 99 分以上の使用はおやめください。

機材

-  接地部のがたつきや各部に緩みがないか確認してください。それらの症状がある場合は、調節してご使用ください。
-  ランニングベルトに偏り、亀裂などがないか確認してください。それらの症状がある場合は、調節または使用を中止してください。
-  一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
-  屋外や半屋外、ほこりや湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。
-  転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。

各部の名称



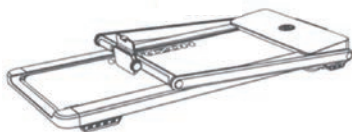


ご注意

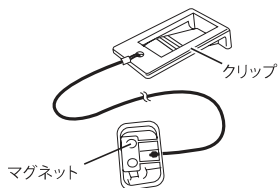
- ・本書の説明手順を守り、すべての部品をしっかりと組み付け、固定してください。
- ・部品は重いのでなるべく2人以上で組立作業を行なってください。
- ・指などを部品に挟まないように十分ご注意ください。

以下の同梱品が揃っていることをご確認ください。不足品、不良品等がある場合はカスタマーサービスにご連絡ください (P.16)。

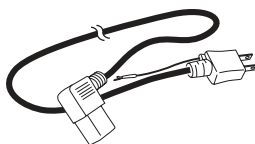
ランニングデッキ



安全キー



電源コード



※本製品以外では使用しないでください

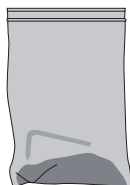
スマートフォンホルダー



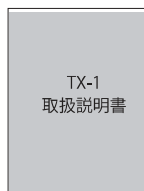
シリコンオイル



組立用部品一式 (袋)



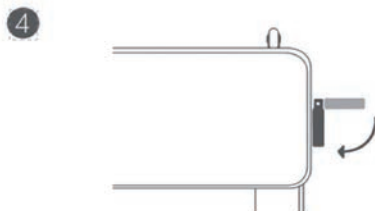
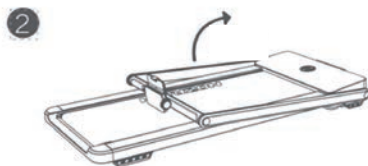
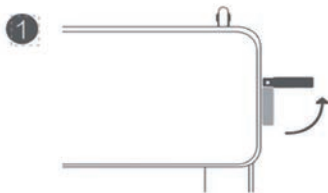
取扱説明書 (本書)



組立手順

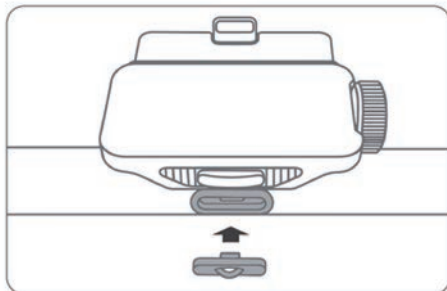
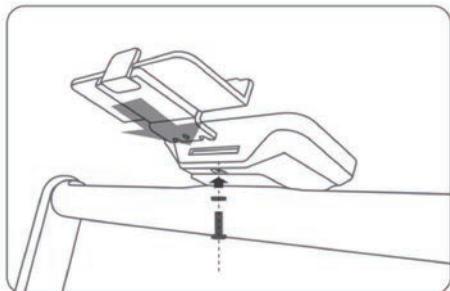
Step1 折り畳みレバーを引き出す

- ① 折り畳みレバーを90度までに出します。
- ② 左折り畳みレバーを踏み込みながらハンドルを持ち上げてロックを外します。
- ③ ロック音がするまでハンドルを持ち上げます。
- ④ 折り畳みレバーを元の位置に戻します。



Step2 スマートフォンホルダーと安全キーの取り付け

- ①…スマートフォンホルダーを下図のように挿入し、M4x10ネジとM4スプリングワッシャーで固定します。
- ②…安全キーを挿入します。



ご使用の前に

■ 本体折り畳み

本体は折りたたんで保管することができます。

ご注意

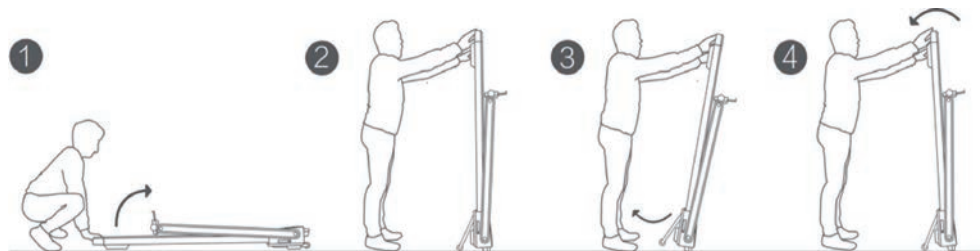
- ・電源コードを取り外してください。
- ・開閉時に指を挟まないようにご注意ください。

- ① 折り畳みレバーを90度まで出します。
- ② 折り畳みレバーを踏み込みながらハンドルを下げます。
- ③ ハンドルを一番下まで下げます。
- ④ 折り畳みレバーを元の位置に戻します。



■ 立て置き方法

- ① 本体後部を立ち上げます。
- ② 本体を90度よりやや向こうまで倒します。
- ③ サポートバーを前に出します。
- ④ サポートバーを支点にして立てます。



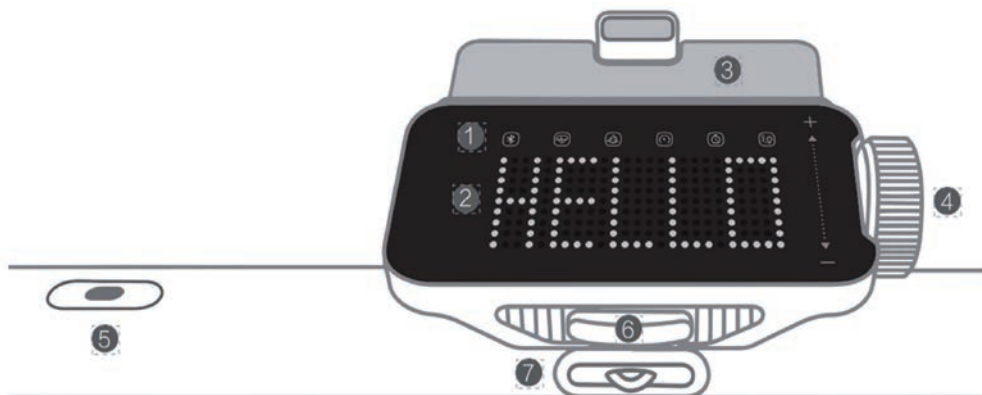
■ 移動と保管

- ① 本体を90度よりやや向こうに倒します。
- ② サポートバーを畳みます。
- ③ 本体を手前に傾け、キャスタを使って移動します。



コンソールとディスプレイ

■ コンソール



参 考 出荷時、コンソール上には薄い保護シートが貼られています。剥がしてからご使用ください。

- ① データ表示アイコン…………… Bluetooth接続、心拍数、カロリー、速度、走行距離を表示します。
- ② LEDディスプレイ…………… 心拍数、カロリー、速度、時間、走行距離を表示しています。
- ③ スマートフォンホルダー…………… スマートフォンを水平に置きます。
- ④ コントロールダイヤル…………… ダイヤルを押して運動を開始/終了ができます。
ダイヤルを時計回りに回すと加速で反時計回りで減度ができます
センサーに手にひらや親指を近づけて、心拍を検出します。
- ⑤ 心拍検出センサー……………
- ⑥ イオンフレグランスホルダー…………… 運動中、スポーツフレグランスの香りとマイナスイオンを排出します。(TX-1 Pro+ / TX-1 Maxのみ)
- ⑦ 安全キー…………… 緊急停止させるには、安全キーを抜き取ります。

データ表示アイコン

-  Bluetoothを搭載：[@zone]アプリと接続します
-  心拍数：心拍数をBPM(beats per minute)で表示します
-  カロリー：運動時に消費カロリーを表示します
-  速度：表示単位はKm/hで、ランニングベルトの回転速度を表示します
本体の速度範囲：0.8km/h～12km/h
-  時間：分/秒の単位で表示します
-  走行距離：表示単位はkmで、運動中の移動距離を表示します

■ 操作方法

1. 電源を入れる：電源ケーブルを接続し、電源を入れて下さい。画面に『HELLO』と表示されます。3秒後、READY画面が表示されます。



2. アプリの接続：アプリはアプリストアまたはプレイストアからダウンロードして下さい。ディスプレイのBluetoothインジケータが点滅したら、スマートフォンのBluetooth接続画面から機器を追加して接続します。ペアリング完了後、Bluetoothアイコンは点灯に変わります。



3. エクササイズを開始：コントロールを押すと「3」「2」「1」とカウントダウンし、運動が開始します。LED画面には、心拍数、カロリー時間、走行距離のデータが順番に表示されます。



4. マシンを停止：再度コントロールダイヤルを押します。画面に“PAUSE”と表示され、マシンはゆっくり停止します。



5. 速度調整：コントロールダイヤルを時計回りに回すと加速、反時計回りに回すと減速します。コントロールダイヤルを回すごとに「ドロップ」音は鳴り、速度は0.1 km/h単位で変化します。コントロールダイヤルを連続回転させた場合の上限値は2km/hです。

6. 急加速度：コントロールダイヤルを3秒間長押しすると、急加速モードに遷移します。

■ 心拍検出センサー

1. 心拍検出中は、心拍検出センサーに手のひらまたは親指を近づけてください。このとき、ディスプレイのハート型のアイコンが点滅を始め、光電検出モードに入ります。検出されるまで少々時間を要します。

2. 心拍データが検出されると、表示画面にリアルタイムの心拍データが表示されます。その後表示内容が切り替わります。注：心拍数検出中、接触部分がずれないようにしてください。検出データに影響があり、検出されない可能性があります



■ スリープモード

1. スタンバイ状態で、20分間コントロールダイヤルを操作しないと、スリープモード状態に遷移します。このとき、画面には何も表示されません。コントロールダイヤル押したり回したりすると、スリープモードが解除されます。画面には「READY」と表示され、スタンバイ状態になります。

■ 安全キー

1. 通常の使用では、安全キーを挿入し、トレッドミルを正常に始動させる必要があります。
2. どのような状態でも安全キーを引き抜くと、コンソール画面に"----"が表示されます。この時、電源OFF/ON以外の操作を行うことができません。

■ マシンの折り畳み

1. トレッドミルがスタンバイ状態の時、アームレストを折り畳むと、コンソール画面に「FOLD」と表示され、コントロールダイヤルは無効になり、マシンを始動させることはできません。アームレストを元に戻すと、コンソール画面に再び「READY」と表示され、コントロールダイヤルも通常の機能に戻り、マシンを始動できます。

■ アプリとの接続

● アプリ機能とは

Bluetooth 経由でマシンとスマートフォン・タブレットを接続することで、様々なフィットネスアプリを楽しむことができます。

対応アプリ：「@zone」

※アプリは「App Store」「Google Play」各ストアからダウンロードしてください。

※アプリによって、一部有料となるコンテンツがあります。

※SPRINT 8 は使用できません。



■ ランニングベルトの調節

ランニングベルトのセンタリングおよび張り調節は、六角レンチを使用し、ランニングベルト調整部のボルトを回して軌道調整します。

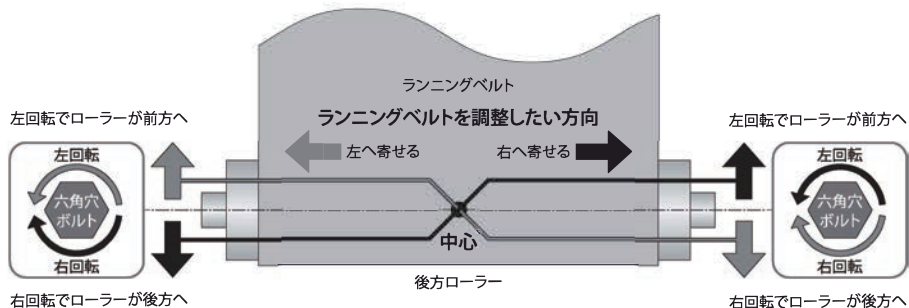
ご注意

- ・動いているベルトに髪の毛や衣服が巻き込まれないようご注意ください。
- ・ランニングベルトの調節には細心の注意が必要です。自信のない方はカスタマーサービスまでご連絡ください (☎P.16)。
- ・誤った調節をすると、故障の原因となります。
- ・センタリング調節は5km/hの速度で行なってください。
- ・ベルトの調整は一気に行わず、一回につき8分の1回転〜4分の1回転程度に止めておいてください。一回調整すると、ベルトは少しずつゆっくりと動きます。時間をかけて様子を見ながら繰り返し調整してください。
- ・張りを調節するときは電源をOFFにして電源コードを外してください。

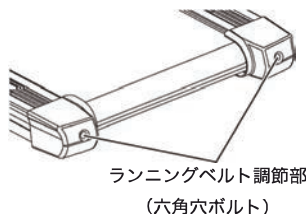
● センタリング調節

本製品を使用する前にランニングベルトの左右に位置ずれがないことを確認してください。ランニングベルトは、工場から発送される前にセンタリング調節を行ない、正しい位置に調節されていますが、輸送中にずれることがあります。ずれを確認した場合は以下の手順に従って、センタリング調節をしてください。

- 1 トレッドミルを5km/hの速度で回したまま、後部エンドキャップにTレンチを差し込みます。
- 2 1/4回転ずつ、テンションボルトを調節します。



- ベルトが左寄りの (右へ寄せたい) 場合
 1. ローラー左側ボルトを締めます (右回転)。
 2. ローラー右側ボルトを緩めます (左回転)。
- ベルトが右寄りの (左へ寄せたい) 場合
 1. ローラー右側ボルトを締めます (右回転)。
 2. ローラー左側ボルトを緩めます (左回転)。



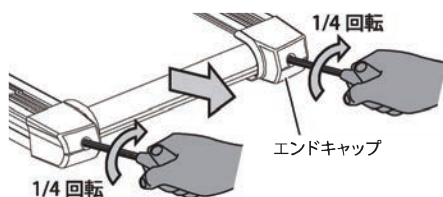
● ベルト張り調節

走行中にベルトが滑る感覚があれば張りを調節します。

- 1 電源をOFFにして電源コードを外します。
- 2 右側のエンドキャップに付属のTレンチ (6mm) を差し込んでテンションボルトを時計回りに1/4回転回します。

※張りを緩める場合はテンションボルトを反時計回りに回します。

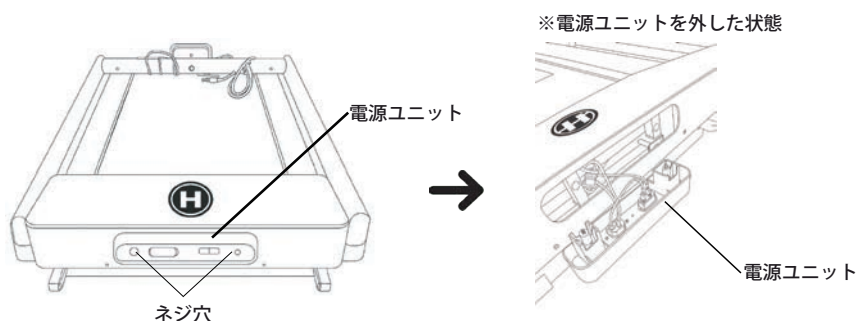
- 3 左側のテンションボルトも時計回りに1/4回転回します。
- 4 さらに調節が必要な場合は両側ともに1/4回転ずつ調節します。
- 5 電源をONにして走行してみます。滑る感覚がなくなれば調節完了です。



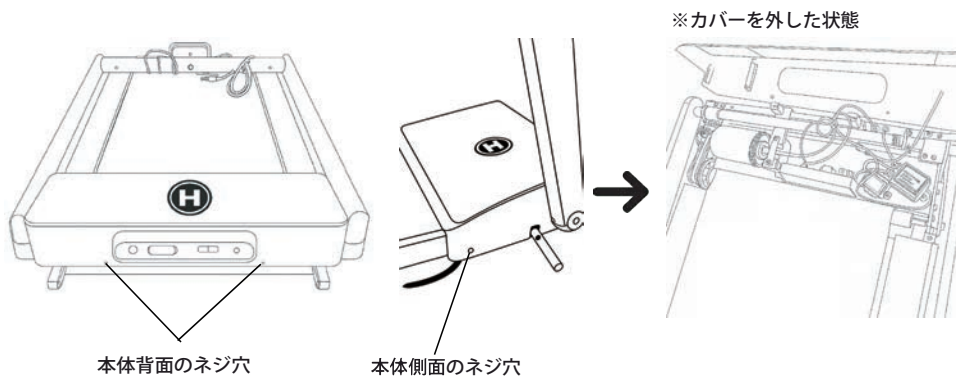
■ モーターカバー内の清掃（6ヶ月ごと）

6ヶ月ごとにモーターカバー内を清掃します。

- 1 電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから引き抜きます。
- 2 モーターカバーの背面にある電源ユニット(コンセントや電源スイッチのあるパーツ)の左右にあるネジを外して電源ユニットを外します。基板に触れないようご注意ください。



- 3 モーターカバー本体の背面にある左右のネジ、両側面にあるネジをそれぞれ外し、カバーを開けて溜まったほこり等を布で拭き取るか、または掃除機で清掃します。



■ シリコンオイルの塗布

重要

定期的にシリコンオイルを塗布することで、ランニングベルト、ランニングデッキ、モーター、MCB 基板等をより長くご使用いただけるようになります。

ご注意

- ・電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜いてから行なってください。
- ・付属のシリコンオイルは、開封時に口をハサミなどで切る必要があります。その際、口を大きく切るとシリコンオイルが出すぎてしまうため、小さく切るようにしてください。

下記は目安です：

- ①…週3時間未満の使用で、5ヶ月に1回注油。
- ②…週4～7時間の使用で、2ヶ月に1回注油。
- ③…週7時間以上の使用で月1回の注油。
- ④…1年間使用した場合、折りたたみ機構に1回潤滑油を塗布。

- 1 左右のテンションボルトを反時計回りに5～10回転回してランニングベルトを緩めます。この際、左右の回転数を同じにします（「ベルトの張り調節」(P.12)）。

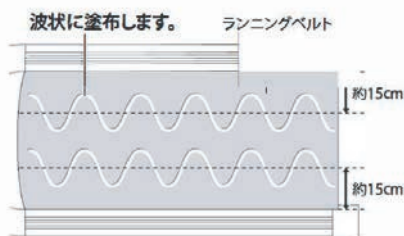
図のようにランニングベルトがめくれ上がる程度に緩めます。

ご注意

テンションボルトを緩めすぎると、ランニングデッキ内の支持ローラが外れるおそれがあります。緩めすぎないようにご注意ください。



- 2 ランニングベルトの中心付近をめくり上げ、図の範囲に付属のシリコンオイルを塗布します。塗布する量は、シリコンオイル容器の半分(20ml)を目安としてください。
- 3 左右のずれなどに注意しながら、ランニングベルトの張りを元に戻します。
- 4 シリコンオイルをなじませるため、時速 3km で 5 分間程度走行します。



ランニングベルトを緩めてシリコンオイルを塗布するのが難しい場合は、市販のシリコンスプレーで簡易的に代用することができます。ベルトの端をめくり上げ、スプレーのノズルを差し込んで上図と同じ範囲に吹きかけてください（左右各5秒程度）。

※ 吹きかけすぎると滑って危険ですので、ご注意ください。

※ シリコンスプレーでワックスがけをする場合は、シリコンオイルよりも頻繁に行なってください（1～2ヶ月に1回）。

※ 弊社が推奨するシリコンスプレーをご注文いただけます。販売店またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。

エラーコード	考えられる原因	対応策	備考
E01	モーターへの過剰負荷	マシンを再起動してください。マシンへの過剰な負荷をかけないようにご注意ください	ソフトウェア過電圧保護
E02	モーターまたはローラーに異物混入の可能性あり	異物が混入していないか確認してください	ハードウェア 過電圧保護
E04	1. 施設の電圧が不安定 2. コンソールの故障	カスタマーサポートにご連絡ください	低電圧保護
E05	1. 施設の電圧が不安定 2. コンソールの故障	カスタマーサポートにご連絡ください	過電圧保護
E06	1. モーターの故障 2. コンソールの故障	カスタマーサポートにご連絡ください	モーター/コンソール交換
E07	過剰負荷によりモーターが動作しない	マシンを再起動してください。復帰しない場合は、カスタマーサポートにご連絡ください	モータブロック保護
E08	モーターが動かない	カスタマーサポートにご連絡ください	モーターまたは基板
E09	1. モーターが故障し、抵抗値が上昇 2. ベルトの摩擦係数が高過ぎ	1. カスタマーサポートにご連絡ください 2. ランニングベルトとデッキ間に注油してください	モーター 過電流保護
E10	1. モーターが故障し、抵抗値が上昇 2. ベルトの摩擦係数が高過ぎ 3. コンソールの故障	1. カスタマーサポートにご連絡ください 2. ランニングベルトとデッキ間に注油してください 3. カスタマーサポートにご連絡ください	過電流保護
E12	1. ケーブルの損傷 2. コンソールの故障	カスタマーサポートにご連絡ください	通信障害
---	安全キーが抜かれている	安全キーを挿してください	

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

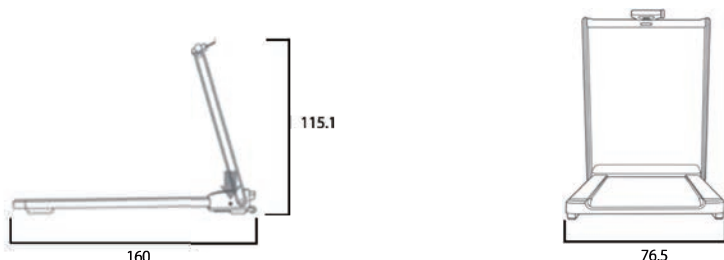
お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

製品仕様とアフターサービス

製品寸法

単位: cm



製品仕様

名 称	Tx-1	定格電圧	AC100V
寸法 (L x W x H)	160×76.5×115.5cm	定格周波数	50 ~ 60Hz
収納時寸法 (L x W x H)	160 × 76.5 × 25.9 cm	走行面寸法 (L x W)	121x 48 cm
収納時寸法 (L x W x H)	48.5 × 76.5 × 154.6 cm(折畳)	ディスプレイ	LED
梱包サイズ	170 × 81.2 × 23.6 cm	梱包重量	54 kg
速 度	0.8-12km/h	本体重量	43 kg
モーターパワー	1.0HP	最大使用者重量	110 kg

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書

保証書は本書に掲載されています。「お買い上げ日」欄の記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P15に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

名 称	TX-1	シリアル番号	フロントベースフレームに記載 (3ページに記載)
保証期間	お買い上げの日から1年間		
保証対象	本 体 (但し、消耗品は除く)		
ご購入者	フリガナ	ご購入日	年 月 日
	ご芳名	様	
	ご住所	ご購入先	
	電話 ()		電話 ()

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規程（一部抜粋）】

保証の範囲や消耗品について、詳しくはフジ医療器ホームページ内「メーカー保証規程」、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申し付けください。
 - ② ご購入先に無料修理をご依頼にされない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ③ この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際して本書をご呈示ください。
 - ※ 離島又は離島に準ずる遠隔地の出張修理 / 交換作業に伴う費用が発生する場合がございます。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② 購入後の取扱いが適正でないのに生じた故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ 本書の明示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル4階

お客様相談・サイバーセキュリティ問合せ窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル **0120-703-020** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Web での受付も行っております。

FAX番号 **06-4793-0818**

Web フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ **www.fujiiryoki.co.jp**

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。